No.270

平成 28年 (2016年) 5月 10日発行

かなざわ市議会だより

kanazawa city council



3月18日に行われた常任委員会連合審査会

発行/金沢市議会

編集/議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号 TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190 〈ホームページ〉

http://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html

目次

・3月定例月議会の概要等 · · · · · · P.2~P.3
・本会議の発言から P.4~P.17
・常任委員会連合審査会 P.18~P.19
・審議結果、議員別賛否一覧 P.20~P.23
・常任委員会の要望事項、第二庁舎等建設特別
委員会の中間報告····· P.24~P.25
・常任委員会の活動状況P.26
• 平成 28 年度 委員会構成 ····· P.27
・編集後記等 P.28

平成27年度金沢市議会3月定例月議会が、3月2日から23日までの22日間開催されました。

3月2日 議案上程・提案理由説明

山野市長から、平成28年度予算案のほか、「金沢市における文化の人づくりの推進に関する条例」案などが提案され、市政に対する所信とともに、提案理由の説明が行われました。

3月10日、11日、14日質疑・一般質問

10日及び11日午前の本会議では7人の議員が 代表質問を行いました。11日午後及び14日には 11人の議員が質疑や一般質問を行いました。

3月15日 委員会審査

平成 27 年度補正予算関係議案等の審査を行う ため、常任委員会が開催されました。

3月16日 補正関係討論・採決、委員会審査

平成 27 年度の補正予算関係議案の採決が行われ、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決されました。その後、平成 28 年度予算関係議案の審査を行うため、常任委員会が開催されました。

3月18日 常任委員会連合審査会

常任委員会による連合審査会が開催され、平成 28年度予算関係議案の質疑が行われました。

3月22日 委員会審査(総括質疑・討論・採決)

平成28年度予算関係議案等の審査を行うため、常任委員会が開催されました。

3月23日 委員長報告・討論・採決

各常任委員会の委員長報告の後、討論・採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決、または同意されました。議員提出の議会議案 13 件は 12件が可決、1件が否決され、請願 4 件及び陳情 2件はいずれも不採択となりました。また、久保洋子副議長の辞職に伴い、副議長選挙が行われ、新たに野本正人副議長が選出されました。

◎副議長選挙の結果

野本 正人 35票

広田 美代 3票

副議長就任あいさつ



議会の円滑な運営と活性化に尽くすとともに強い議会をつくる補佐役として、金沢市勢発展のため、全力で取り組んでいきます。 どうぞよろしくお願いいたします。

(第116代副議長 野本 正人)

平成28年度金沢市予算概要

	平成28年度	平成27年度	増減率
一般会計	1,723億5,000万円	1,666億8,000万円	3.4%
特別会計 (※1)	1,027億2,035万円	992億4,544万3千円	3.5 %
企業会計 (** 2)	621億2,905万7千円	646億5,356万6千円	△3.9%
合 計	3,371億9,940万7千円	3,305億7,900万9千円	2.0 %

- (※1) 国民健康保険費、後期高齢者医療、介護保険費、市営地方競馬事業費など11会計の合計
- (※2) ガス事業、水道事業、病院事業、中央卸売市場事業など8企業会計の合計

北陸新幹線の開業から2年目となる平成28年度は、交流拠点都市実現に向けた重点戦略計画の着実な実践、伝統文化の継承発展とスポーツ文化の振興、地方創生事業等に呼応した元気な地域づくりを重点にして、「アフター新幹線を踏まえ 個性際立つ交流拠点都市を築く 重点戦略予算」と性格づけられた予算が編成されました。

市長の施政方針(要旨)

昨年春の北陸新幹線の開業により、金沢の認知 度が高まっていることから、この機を逃さず、直 面する課題の解決と将来に向けて布石を打つこ とに総力を結集しなければならない。その際の キーワードは「本物」と「広域」だと考えている。

平成 28 年度当初予算案だが、少子高齢化の進 展に伴い、社会保障費が大幅に増加する一方で、 市税を初めとする歳入全体に大きな伸びが見込 めないなど、財政を取り巻く環境は厳しい状況が 続いている。このため、補正予算と一体となった 編成や施策の重点化等に知恵を絞るとともに、重 点戦略計画と連動した編成に意を用いた次第で あり、地域経済の活性化を初め、少子高齢化への 対応、環境負荷の少ないまちづくり、次代を担う 子どもたちの育成、安全・安心の確保など、重点 施策の積極的な予算化に努めた。

交流拠点都市をめざした活力あるまちづくり

金沢版総合戦略の実践や石川中央都市圏ビ ジョンの推進に積極的に努めるなど、元気な地域 づくりに全力を傾ける。

個性が際立つ魅力あふれるまちづくり

文化創生新戦略 2020 及び文化の人づくり条例 (略称) に基づき、本物の文化を担う人材の育成 やクラフトの振興等に積極的に取り組む。

支えあう安心のまちづくり

誰もが住みなれた地域で安心して暮らせる福 祉社会の実現を目指し、地域が主体となって高齢 者世帯を支えるサポート体制の構築に取り組む。

未来を担う心豊かなひとづくり

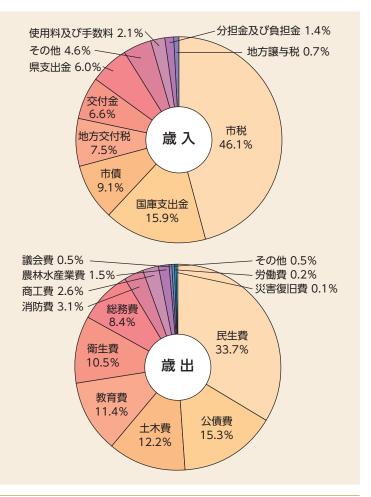
未来を担う心豊かでたくましい子どもたちを 育むため、学校における金沢型学校教育モデルの 実践に向けて、金沢型学習プログラムや学習スタ イルの実践研究を推進するとともに、ふるさと学 習の充実に意を注いでいく。

交流と連携による市民協働のまちづくり

第2次協働推進計画の着実な実践に向けて、市 民活動サポートセンターの開設に向けた検討調 査に着手するほか、課題発掘型の協働のまちづく りパートナーシップコンペ事業を実施していく。

平成 28年度一般会計予算 1,723 億 5,000 万円

	使用料及び手数料 35億8,951万4千円 国庫支出金 274億8,997万5千円 県 支 出 金 103億6,605万円 市 債 156億6,470万円 そ の 他 80億3,480万8千円 議 会 費 8億9,780万9千円総務費 144億8,876万4千円 民 生 費 581億4,353万4千円 衛 生 費 181億3,220万5千円 労 働 費 2億8,046万3千円 農林水産業費 25億9,363万5千円 西 工 費 44億4,770万7千円												
	市		税	794億287万円									
	地	方譲り	税	11億6,500万円									
	交	付	金	113億3,900万円									
	地	方交付	対	129億円									
歳	分担	金及び負	担金	23億9,808万3千円									
入	使用	料及び手	数料	35億8,951万4千円									
	国)	庫支出	金	274億8,997万5千円									
	県	支 出	金	103億6,605万円									
	市		債	156億6,470万円									
	そ	の	他	80億3,480万8千円									
	≕羔	_	弗	0.倍0.700下0.4円									
	2.11												
			賀										
	民	生	費	581億4,353万4千円									
	衛	生	費	181億3,220万5千円									
	労	働	費	2億8,046万3千円									
歳	農村	木水産業	業費	25億9,363万5千円									
	商	工	費	44億4,770万7千円									
ш	土	木	費	210億8,261万4千円									
	消	防	費	53億9,629万1千円									
	教	育	費	195億4,929万1千円									
	災	害復旧	費	9,343万3千円									
	公	債	費	264億4,128万4千円									
	そ	の	他	8億297万円									



議会の傍聴について

議会の傍聴は、議会の活動に触れるための身近な方法であり、どなたでも傍聴することができます。また、聴覚に障害のある方のために、手話やパソコンによる要約筆記を利用した傍聴も行っています。(事前の申し込みが必要です。)

本会議の傍聴の受付は、本会議当日に市役所本庁舎7階の議場傍聴席入口で行っています。なお、次の本会議は、6月7日(火)から開かれる予定です。(日程は変更することがあります。)



傍聴席から見た議場の様子



傍聴席

▲ 本会議の映像について

- ●金沢ケーブルテレビでの生中継、本会議翌日の 録画再放送(デジタル 031ch・金沢コミュニ ティチャンネル)
- インターネットでの生中継 (ユーストリームを 活用した同時配信)

により、本会議の映像をご覧になれます。

また、金沢市議会のホームページでは、本会議の録画映像を見ることができます。(録画映像の配信は、本会議当日から概ね1週間後になります。)



本会議の発言から

3月10日(木)、11日(金)、14日(月)にかけて、18人の議員が質疑や一般質問を行いました。

P. 5

P.15

P.16

P.16

P.17

3月10日(木)

・田中 展郎 議員(自民党)

・中西 利雄 議員(みらい)	P. 6
・澤飯 英樹 議員(市政刷新)	P. 7
・秋島 太 議員(公明党)	P. 8
・森尾 嘉昭 議員(日本共産党)	P. 9
3月11日 (金)	
・小林 誠 議員(金沢保守)	P.10
・玉野 道 議員(創生かなざわ)	P.11
・松村 理治 議員(自民党)	P.12
・山本 由起子 議員(みらい)	P.12
・角野 恵美子 議員(公明党)	P.13
・小間井 大祐 議員(自民党)	P.13
3月14日 (月)	
・野本 正人 議員(自民党)	P.14
・大桑 初枝 議員(日本共産党)	P.14
・熊野 盛夫 議員(創生かなざわ)	P.15

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した 原稿を基にしています。

誠 議員(自民党)

・宮崎 雅人 議員(創生かなざわ)

森 一敏 議員(みらい)

・高岩 勝人 議員(自民党)

・高



自由民主党金沢市議員会 田中展郎議員【代表質問】

新年度予算にかける市長の思いは

市長は新年度予算を「アフター新幹線を 踏まえ 個性際立つ交流拠点都市を築く 重点 戦略予算」と打ち出したが、本市の個性を際立 たせるため特に心を砕いたことは何か。

新幹線開業によりグローバル化が進む中 で、独自の輝きを放つことが大切であり、アフ ター新幹線の要諦は、金沢の個性、魅力、強み を徹底的に磨くことだと考えている。 (中長)

クルーズ船等の誘致について

金沢港の発着クルーズの定着と新たな誘 致、富裕層を対象とした欧米ラグジュアリー船 の誘致が重要と考えるが、今後、具体的にどの ように取り組んでいくのか。

金沢港の発着クルーズについては、手荷 物の受け渡しと税関検査を行う仮設テントの設 置、金沢駅とのシャトルバスの運行等により受 け入れ体制の充実を図るとともに、ラグジュア リー船の誘致については、船会社や観光会社へ のポートセールスを行っていく。 (市長)



クルーズ船

新幹線開業2年目に向けての市長の思いは

新幹線開業による経済効果が非常に大き かった一方で、観光客が一気に各地に押し寄せ たことによる負の側面も出てきたが、その教訓 を開業2年目に生かしていくに当たっての市長 の思いを聞く。

負の課題については、一つずつ具体的、 個別的に対応していくことが必要であり、市だ けでなく、県や JR、交通事業者、民間の力添え を得ながら、計画的に取り組んでいく。(市長)

金沢大学工学部跡地の整備について

金沢大学工学部跡地に、県では県立図書 館、市では金沢美術工芸大学を移転整備するこ とになり、県との協議が本格化していくと思う が、今後の連携と整備スケジュールを聞く。

工学部跡地へ接続するアクセス道路整備 の方向性について、県との協議を進めていく。 また、明年度には金沢大学と県との連携のもと、 埋蔵文化財の予備調査を完了させるとともに、 用地所得費など財政需要への対応も含め、しっ かりと準備を進めていく。 (市長)

- 1 新年度予算について
- 2 北陸新幹線開業この1年と今後の取り組みについて
- 3 本市の観光戦略について
- 4 新しい交通システムについて
- 5 金沢港の活性化について
- 家庭ごみ有料化について
- スポーツ振興について
- 8 文化の人づくりの推進に関する条例について
- 9 連携中枢都市圏について
- 10 金沢美術工芸大学の移転について
- 11 第二庁舎建設について



みらい金沢 中西 利雄議員 【代表質問】

新年度予算について

問 新年度予算の編成に当たって、市長はどういった観点で臨んだのか。新年度予算で重点化した点とあわせて聞く。

答 グローバル社会の中で金沢市が埋もれることなく独自の輝きを放つために個性に磨きをかけることが大切だとの思いで取り組むとともに、連携中枢都市圏の観点として、金沢や石川県全体が元気になることにも意を用いたほか、一番大切な金沢市民の福祉・教育・環境施策や安全・安心の確保にもしっかり取り組んだ。(市長)

広域連携について

ります。 今般策定された石川中央都市圏ビジョンの基本的な考え方を聞く。また、石川中央都市 圏内には多くの高等教育機関があるが、どのように連携していくのか。

答 石川中央都市圏ビジョンでは、人口減少が避けられない時代において、それぞれの市・町の魅力を生かしながら連携事業を推進することが、住みやすい圏域をつくり、石川県全体、北陸全体の発展、成長につながっていくと考えている。石川中央都市圏には、多くの高等教育機関が存在していることから、明年度から圏域の大学連携担当部局で連絡会を設置して、圏域全体として高等教育機関との連携をより一層深めていく。本市では金沢大学との間で、ドローンの公共利活用について広域で共同研究を行い、その成果を圏域内で共有したいと考えている。 (市長)

障害者差別解消法と手話言語条例について

問 4月から施行される障害者差別解消法に基づく合理的配慮への取り組み状況を聞く。また、手話を言語として明確に定義する手話言語条例を制定する考えはないのか。

答 聴覚障害者に対しては、これまで耳マーク表示板、筆談ボードの設置、手話のできる職員の配置等を行ってきた。合理的配慮への取り組みとして、今後、職員対応要領を策定し、研修等を通じて周知していくこととしている。また、手話言語条例については、大切なテーマとして捉え、国での法制定の動きを注視しながら、内容を研究していきたい。 (市長)

観光施策について

高本市は、国から観光立国ショーケース (**) の選定を受けたが、今後、交流拠点都市金沢の推進にどうつなげるのか。選定に係る国からの支援の終点である 2020 年度までの目標とあわせて聞く。

- (※) 観光立国ショーケース: 外国人誘客モデル都市
- 答 地域資源に磨きをかけ、戦略的なプロモーションを展開するとともに、人材の育成や情報発信に取り組みたい。2020年度の年間外国人宿泊客数の目標を2015年の25万6,000人に対して、60%増の40万人に設定している。 (市長)

- 1 新年度予算と地域連携について
- 2 障害者差別解消法と手話言語条例の制定について
- 3 アフター新幹線の誘客、観光施策について
- 4 公職選挙法の改正について



市政刷新金沢 澤飯英樹議員【代表質問】

予算編成に向けた市長の思い

新幹線開業によりもたらされた予想以上 の好景気は、同時に観光客の急増による金沢ら しさの喪失等の課題も浮かび上がらせた。アフ ター新幹線を見据えた平成28年度の予算編成 について市長の思いを聞く。

本物と広域がキーワードである。金沢の 生活に根づいている文化の個性と魅力にさらに 磨きをかけていくとともに、連携中枢都市圏を形 成し、広域観光等にも力を入れていく。 (市長)

文化・芸術を担う人材育成について

問 「金沢市における文化の人づくりの推進 に関する条例」を制定し、将来の文化の担い手 となる子どものため、文化に関する学習や体験 ができる場の充実を図るとしているが、具体的 に何をするのか。また、文化活動を実践する施 設の機能強化や環境整備をどのように進めてい くのか。

高校生等を対象に金沢人づくり学生塾を 開校する。また、伝統文化を親子で学習体験で きる講座を開設し、親世代にも理解と関心を深 めてもらう場を提供していきたい。施設につい ては、卯辰山工芸工房のリニューアルに向け、 有識者による懇話会を設置し、基本計画を策定 するなど30周年に向けた取り組みを進める。 また、文化ホールのリニューアルに向けた実施 設計や旧俵小学校の校舎を活用した音楽等の創 造活動拠点の広場の整備に取りかかり、幅広い 文化活動を支援していく。 (市長)

第二庁舎地下通路について

問 南分室の老朽化や市有施設が点在してい ること等により、本庁舎周辺施設再編整備基本 計画が策定されたが、建設費の圧縮が必要であ る。建設費全体の13%にもなる地下通路は再 考し、景観に配慮した空中回廊や屋根つきの地 上歩道など斬新な提案がされてもいいのではな いか。

地下通路については、第二庁舎等建設特 別委員会において一定の理解を得ている。詳細に ついては実施設計をする中で行うが、特別委員会 等でも慎重に議論を進めていきながら、皆さんの 理解を得られるよう取り組んでいく。 (市長)

都心軸の再整備について

金沢駅から武蔵ヶ辻を経て片町に至る 国道 157 号は拡幅等整備事業や 13 地区の市街 地再開発事業により近代的な都市空間が形成さ れ、観光客を含め多くの人が歩く姿を目にする ようになった。一方で、この路線は地域防災計 画において第1次緊急輸送道路に指定されてお り、災害対策上の重要路線でもあるが、まだま だ老朽化したビルが点在している。今後の都心 軸の再整備の基本的な方針について聞く。

民間を主体とした事業の推進を考えてお り、片町地区や金沢駅武蔵南地区を対象とした 再整備を促すなど、中心市街地機能向上計画に 沿って地元に働きかけて行く。

- 1 平成28年度予算編成と重点施策について
- 2 防災・減災対策について
- 3 第二庁舎地下通路について
- 4 都心軸の再整備について
- 5 起業・創業支援について
- 6 北陸新幹線金沢駅以西の整備について



公明党金沢市議員会 秋島 太議員 【代表質問】

コミュニティバスを相互乗り入れする地域は

問 石川中央都市圏ビジョンにおいて、コミュニティバスの相互乗り入れの目標値が1路線増となっている。これからだと思うが、どの地域の路線を想定しているのか。

答 需要調査、ルートの検討、運営のあり方など研究すべき課題が多くある。平成28年度に詳細な調査を実施した上で、どの路線に乗り入れを実施していくのか、周辺市・町と具体的な検討をして、実現していきたい。 (市長)

在宅医療・介護連携支援センターの機能は

在宅医療・介護連携支援センター設立に向けて、金沢総合健康センター内に準備室を設置する予算が盛り込まれているが、在宅医療・介護連携支援センターは、どのような機能を持ち、どのような役割を担っていくのか。また病院内の地域連携室のケースワーカー同士のネットワーク化も今後必要になってくると考えるが、市長の所見を聞く。

医療・介護関係者からの在宅医療と介護の連携に関する相談への対応が最も大きな機能となる。多職種との顔の見える関係づくりの研修、金沢市医師会の協力による在宅医療によるICTの利活用にも取り組むことを想定しており、本市の在宅医療と介護の連携を推進する役割を担う。また、病院の地域連携室職員を対象とした事例検討会等の会議を開催し、さらに地域包括支援センターや診療所、介護事業者を含めたネットワークを構築していきたい。(市長)

駅西福祉健康センター内に小児科当番医を

今後、駅西福祉健康センター内に移転開業予定の夜間急病診療所は、夜間の急病診療だけでなく、休日の小児科当番医の役割も担っていく必要があると考えるが、市長の所見を聞く。

る まずは移転後の運営状況、当番医の利用 状況を見て金沢市医師会や周辺市・町と協議した上で検討していきたい。 (市長)

次期選挙での投票率向上策を聞く

問 次期国政選挙において、投票率をどのように向上させていくのか。18歳以上選挙権で若年層の投票率向上策とあわせて聞く。

答 選挙人がより投票しやすいよう、次の選挙から投票所入場整理券の裏面に期日前投票用の宣誓書を印刷する。若年層に対しては、中学生・高校生を対象とした選挙出前講座や大学等の新入生を対象とした啓発チラシの配布などによる啓発活動を実施してきたところであり、今後は、大学生等の選挙啓発グループの自主的活動を支援すること等により投票率向上を目指す。 (選挙管理委員会書記長)

- 1 新年度予算編成について
- 2 本庁舎周辺施設再編整備基本計画について
- 3 本市の観光施策について
- 4 金沢らしい地域包括ケアシステムについて
- 5 本市の教育について
- 6 投票率向上に向けた取り組みについて



日本共産党金沢市議員団 森尾 嘉昭議員【代表質問】

憲法が明記する憲法尊重義務について

市長は、権利や自由が義務や責任の上に 成り立っているという考えを学校教育などに徹 底していくと発言しているが、憲法では、全て国 民は個人として尊重され、生命、自由及び幸福 追求の権利は、最大の尊重を必要とするとして いる。憲法の尊重義務についての見解を聞く。

憲法の遵守は、市長として当然のことで ある。自分だけではなく他人にも権利や自由は あり、それを尊重する気持ちは大切であり、人 様の権利や自由を尊重するためには、みずか らが果たさなければならない責任が当然ある。 (市長)

国民健康保険料の引き下げ実施と全ての 加入者に保険証を届けることを求める

新年度予算では国民健康保険料率の引き 下げが提案されているが、どのような内容なの か。また、保険料が納められない事態になると 保険証が取り上げられ、資格証明書が発行され るが、全ての加入者に保険証を交付するよう強 く求める。

平成 28 年度の単年度収支は赤字の見込 みだが、基金約2億1千万円を活用することで、 賦課限度額の引き上げ分を上回る料率の引き下 げを行い、中低所得者の負担軽減を図った。ま た、保険料を納付しない場合には、制度の維持 と負担の公平を図る観点から、国民健康保険法 の規定に従い、資格証明書の交付を継続せざる を得ないことを理解してほしい。 (市長)

議会棟が主たる第二庁舎建設は見直しを

市役所本庁舎は耐震化したばかりで議会 フロアも使用可能である。議会棟が主たる第二 庁舎建設事業に64億円もの税金を投入してよ いのか。地下通路の建設にも8億4千万円を投 入するとのことであり、根本から見直すべきだ。

執務室や会議室等の確保を図り、質の高 い行政サービスの実現と市民サービスの向上の 観点から、第二庁舎の建設は大切で必要なもの と思っている。 (市長)



第二庁舎及び周辺のイメージ図

家庭ごみ有料化は断念を

有料化先にありきでは到底市民からは受 け入れられない。ごみの収集処理や減量化をど のように進めるのか市民と話し合うべきである。

新年度早々に、まちづくりミーティング や全町会への説明会を通して、一層の理解を得 られるよう努めていきたい。 (市長)

- 1 野党が共同提出した安保法廃止法案と憲法と平和を守る 取り組みについて
- 2 アベノミクスの破綻と市民生活を守る取り組みについて
- 3 連携中枢都市圏構想と具体化について
- 4 議会棟が主たる第二庁舎建設事業の見直しを
- 5 家庭ごみ有料化を中止し、市民参加でごみ減量化を進めよ



金沢保守議員会 小林 誠議員 【代表質問】

社会資本整備の重要性について

先進国では、財政状況が厳しい中でも公 共事業予算を毎年ふやす傾向にある。社会資本 整備による経済の活性化は税収増につながり、 教育・福祉などの市民生活へ還元できることから、世界的な競争社会を勝ち抜く方策と捉える。 連携中枢都市として、市内中心部の渋滞緩和や 老朽化道路の改修が必要なほか、災害安全保障 の観点からも積極的な社会資本整備が必要では ないか。

答 社会資本整備を初めとした公共事業はまちの発展と快適な生活を送るためには欠かせないものであり、地域経済の活性化にも大きく寄与する。本市においても国の経済対策にも呼応する形で取り組んでいく。 (市長)

福祉機器の技術革新について

問 超高齢社会の到来により、要介護者の大幅増が避けられない中で、本市が福祉機器の技術革新に投資することは、将来的な社会保障費の削減につながるほか、日本と同じく高齢化を迎える東アジアのマーケットを見据えても取り組む意義があるのではないか。

高等教育機関の集積に加え、交通インフラも充実してきており、福祉機器の技術革新を行い、海外に販路を広げるチャンスだと捉えている。また、医療・介護・健康関連産業は、国の成長戦略のベクトルとも一致し、本市のものづくり戦略においても成長分野と位置づけており、今後、具体的な動きが出てきた段階で積極的に連携を図りながら取り組んでいきたい。

(市長)

障害者スポーツへの支援について

問 東京オリンピック・パラリンピックを見据えて、障害者スポーツへの支援を積極的に行うべく障害者とスポーツを結ぶ施策と、障害者スポーツの指導者育成の方向性をあわせて聞く。

答 障害者が競技スポーツにかかわることは、応援する者にとっても大きな意味があり、今後のスポーツ施策の重要な課題と考えており、障害者とスポーツを結ぶ取り組みを進めていく。指導者の育成については、金沢市スポーツ推進計画にて指導者育成の充実に取り組むこととしており、指導の資質向上等を図る仕組みづくりについて、障害者スポーツ団体等と連携をしながら検討していきたい。 (市長)

受動喫煙防止対策について

間 ぽい捨て等防止条例の制定など、国に先んじて受動喫煙防止対策を講じていることは、オリンピックキャンプ地を誘致する上で強みになる。今後、国の動きに呼応する形で受動喫煙対策をどのように強化していくのか。

答 新年度には市内全ての飲食店や宿泊施設の禁煙の実施状況の精査を行い、そのデータをもとに、受動喫煙防止は、健康に直接つながるという前向きなイメージを与えるような形の施策に取り組んでいく。 (市長)

- 1 社会資本整備の新たな見方について
- 2 ライフステージごとの行政支援について
- 3 福祉に係るさまざまな施策の展開について
- 4 「世界の交流拠点都市金沢」の先を見据えて



創生かなざわ 干野 道議員【代表質問】

1億総活躍社会の実現と金沢創生に関して

「まち・ひと・しごと<mark>創生」を地方</mark>から 図るとした「地方創生」において、2016年は 若者も高齢者も豊かな生活を送ることができる 金沢づくりを目指した「金沢版総合戦略」に基 づく「金沢創生」始動の年でもあるが、国主導 による仕事、子育て、介護の両立に結びつく施 策と本市が展開してきた施策との整合性、連動 性について聞く。

かなざわ子育て夢プランや長寿安心プラ ンによる各種施策に積極的に取り組んでいると ころである。新年度においても保育所や放課後 児童クラブの環境整備に加え、高齢者の住宅施 設サービスの充実を図るなど、国が進める施策 と整合、連動していると考えている。 (市長)

「希望出生率 1.8」について

過激な記述による保育所入所問題がネッ ト上で広まり、国会でも論戦となったが、本市 の保育所の1次申し込みにおいて、希望した施 設の利用内定が出なかった人数は昨年より増加 している。保育先進市として、保育士確保につ なげる処遇改善策や新規施策の推進、今後の展 開について聞く。

子ども・子育て支援新制度の実施などに より、保育士の給与はこの2年間で約7%改善 されている。新年度予算では、保育十の業務負 担を軽減するため、保育所等で ICT 化を推進す ることとしており、働きやすい職場環境を創出 していくことが保育士の確保につながっていく と考えている。 (市長)

「介護離職ゼロ」について

認知症患者の鉄道事故に関する最高裁判 決が論議を呼んでいるが、親から孫までの4世 代にまたがり、子育てと親の介護を同時に抱え るダブルケアやトリプルケアに直面し、その困 <mark>難さに</mark>窮する人がふえているが、ケアを担うケ <mark>アラー ^(※) 支援について聞く。</mark>

(※) ケアラー:無償で家族を世話する介護者

地域包括支援センターや福祉健康セン ターなどにおける相談支援体制の充実に努める とともに、ケアを必要とする人に切れ目のない 包括的なサービスを提供する体制を構築し、ケ アラー支援にも努めていく。 (市長)

人口減少・少子超高齢社会の自治体経営と 事実上の「議会棟」建設に関して

事実上の「議会棟」との指摘のある第 二庁舎の建設に要する約64億円は、未来志向 の地域経済好循環型推進プロジェクトの取り組 みを加速させる財源に充当されるべきと考える が、建設は本当に市民のためと言えるのか。

第二庁舎における議会の専用面積は5分 の1程度であり、そのほかに危機管理センターや 行政執務スペースなどが配置される。第二庁舎の 整備により、執務空間が手狭な本庁舎の執務環境 の改善や分散している行政機能の統合、議場のバ リアフリー化などが図られ、市民サービスの向上 に寄与することになると考えている。 (市長)

- 1 1億総活躍社会の実現と金沢創生に関して
- 2 「希望出生率 1.8」について
- 3 「介護離職ゼロ」について
- 4 人口減少・少子超高齢社会の自治体経営と事実上の「議 会棟」建設に関して



自由民主党金沢市議員会 松村 理治議員

入札制度における抽せんでの落札者決定について

問 抽せんによる落札者決定が増加しているが、運に頼ることがふえることは、丁寧で質の高い施工の確保や優良事業者の育成の観点から疑問が残る。この現状をどう考えているか。

答 一定の積算能力を有する事業者が適正な 競争を行った結果として抽せんがふえており、 多くの事業者が落札できる機会がふえることな どから、適正な制度だと考えている。一方で、 くじ引きのために来庁する事業者の負担がふえ ており、電子くじの導入で利便性の向上を図る。 (市長)

家庭ごみ有料化の町会に対する説明について

問 家庭ごみ有料化については、今後、市内 全町会に対し、どのようなやり方で、どれくら いの期間をかけて説明していくのか。

答 廃棄物総合対策審議会からは、ごみステーションを管理する地域住民の理解が大切だという指摘を受けている。まちづくりミーティングや、1,300余りある町会への説明などで、導入の趣旨やメリット等を理解してもらえるよう努めていきたい。また、期間については今のところ決めていない。 (市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 インターナショナルブランドホテルについて
- 2 入札制度について
- 3 指定管理者制度について
- 4 家庭ごみの有料化について
- 5 教育について
- 6 救急体制について
- 7 住宅防火対策について
- 8 中央卸売市場について



みらい金沢 山本 由起子議員

石川県の子どもの貧困率10.0%について

山形大学の戸室健作准教授が都道府県別の子どもの貧困率を初めて明らかにし、石川県は10.0%とのことだった。市長は、この数字をどのように受けとめているか。

答 ショックであり、大変胸が痛む思いである。 改めて、子どもや保護者に対して教育支援、生活 支援、就労支援、経済支援等のさまざまな施策に 取り組んでいかなければならないとの思いを強く した。 (市長)

子どもの貧困についての実態調査と 担当部署の設置を

声 本市として子どもの貧困についての実態調査を行う考えはないか。また、福祉総務課、生活支援課、こども政策推進課、教育委員会などのうち、どこかの部署が子どもの貧困対策の中心となり、他の部署と緊密に連携する体制をつくることが必要ではないか。

第3期金沢市ひとり親家庭等自立促進計画を作成するに当たり、1月にひとり親家庭の状況についてのアンケートを実施して、家計や保護者の就労、養育費の状況などについて調査を実施した。また、福祉局内に庁内関係部局で構成する対策チームを設置し、福祉のさまざまな施策の実効性を確保できる体制をとっていきたい。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 子どもの貧困について
- 2 高齢者の施策について
- 3 教育について
- 4 家庭ごみ有料化について



公明党金沢市議員会 角野 恵美子議員

本市の子育て支援について

「金沢版ネウボラ(*)」の構築に当たり、 保健師育成についてどのような展望を持ってい るのか。また、どのような子育て支援アプリの 開発を検討しているのか。

中堅職員から管理職員までを含めた育成 マニュアルを整備したところであり、今後も保 健師としての専門性や課題解決能力を高めてい く。また、授乳施設や多機能トイレ、室内遊び場、 公園などを検索できる子育てアプリを制作し、 まちなかからスタートさせ、利用状況や要望を 聞きながら、対象エリアを広げていく。(市長)

(※) ネウボラ:フィンランドで制度化されている妊娠・ 出産・子育てに関する支援施設のこと。

地域の防災力向上について

住民の命を守る防災対策では、防災士の スキルアップや、防災士同士の情報共有・連携 が重要だが、その方策について聞く。また、平 成 27 年度末における本市のコミュニティ防災士 数、女性の割合、今後の育成計画について聞く。

コミュニティ防災士の資質向上や連携 強化を図るため、来年度は従来のスキルアップ 研修会に加え、関係強化に向けた交流研修会を 開催する。また、本市のコミュニティ防災士は 400人で、このうち女性は81人である。平成 28 年度から 2 カ年で 80 人の育成を計画してお り、女性防災士の割合が3割以上になるよう優 先的に育成したい。 (市長・危機管理監)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 本市の高齢者施策の推進について
- 2 本市の子育て支援について
- 3 ひきこもり状態の若者に対する支援について
- 4 地域の防災力向上について
- 5 グラウンドゴルフ場の誘致について



自由民主党金沢市議員会 小間井 大祐議員

子どもたちに本物の工芸を学ぶ「クラフト教育」を

市民の文化的な感度や心の豊かさを高め ていくことが、金沢という本物のまちにさらに磨 きをかけることになると考えるが、子どもたちの 感性が育まれる初等教育の中で、卯辰山工芸工 房でのクラフト見学や職人さん訪問など、本物 の工芸を学ぶ機会を授業に取り入れてはどうか。

工房見学を行うには授業時数の確保や受 け入れ体制等に課題がある。講師の確保に対す る支援を積極的に行い、子どもたちが本物の伝 統工芸を学べる機会の提供に意を用いていく。 (教育長)

市民スポーツはマラソン、市民文化はお茶会

問 金沢の未来を見据えた長期的な文化政策 を実施していく上で、伝統文化に触れる機会の 創出が必要ではないか。伝統文化を身近に感じ てもらう鍵は総合文化である「お茶文化」だと 考えるが、市民が気軽に参加できる「金沢 22 世 紀茶会」なる一大お茶会を開催してはどうか。

伝統文化親子体験講座の新設などにより 多様な伝統文化に触れる機会をつくっていきた い。金沢はお茶文化のまちであり、百万石茶会な どにもたくさんの方に参加してもらっている。開 催時期や規模、場所等の課題があるため、提案を しっかりと受けとめながら研究していく。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

1 文化の人づくり 市民に根づく文化政策 山野市長の掲げる「本物」とは/文化の人づくりの推 進に関する条例について / 本物に触れる機会「クラフ ト教育」の推進/伝統工芸・文化を学びたい子どもた ち / 伝統工芸・文化を学びたい大人たち / 欧州との文 化交流・観光戦略と意気込み/東京国立近代美術館工 芸館の移転/市民スポーツはマラソン 市民文化はお茶 会/日本人の心「童謡」の継承



自由民主党金沢市議員会野本正人議員

アフター新幹線を見据えた本市の 観光振興策について

日 インターナショナルブランドホテル誘致 に向けた公募型プロポーザルを実施するが、現 在想定している公募から開業に至るスケジュー ル、審査基準について聞く。

答 平成 28 年度早々に審査委員会を設置した上で、夏ごろには、審査委員会で優先的に交渉する事業者を選び、東京五輪・パラリンピックの前年の開業を目指す。審査基準については、ブランドやグレードはもちろん、運営体制や事業計画も審査し、金沢にふさわしい提案を選定したいと考えている。 (市長)

本市の新しい交通システムについて

問 新しい交通システムの検討調査費と都心軸交通環境改善事業費の具体的内容、実施スケジュールについて聞く。

答 新しい交通システム検討調査会では、平成 28 年度早々に検討委員会を立ち上げ、金沢にふさわしい機種やルート選定などについて検討を進めていく。また、都心軸のバス専用レーンの遵守徹底など、県、県警などと共同で交通実験を実施していきたいと考えている。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 金沢市における文化の人づくりの推進に関する条例について
- 2 アフター新幹線を見据えた本市観光振興施策について
- 3 新しい交通システムについて
- 4 任期満了を迎える濱田副市長について



日本共産党金沢市議員団 大桑 初枝議員

介護予防・日常生活支援総合事業への移行は 利用者・事業者ともに疲弊をもたらすだけ

問 来年4月から始まる新しい総合事業は、明らかに現在のサービスの水準を下げ、必要な介護が受けられなくなる懸念がある。また、事業所は低い報酬での運営を迫られ、経営困難や廃業に拍車をかけることにならないか。

答 介護報酬単価の引き下げが利用者負担の 軽減につながることや、サービスの対象者に要 支援認定を受けていない方も加わることで利用 者増も見込まれることから、必ずしも経営の悪 化につながるとは考えていない。 (市長)

市営住宅の改修や改善策と空き部屋対策は

市営住宅の多くは築 40 年を経過し、さまざまな問題を抱えている。入居者からは改善を求める声が多く聞かれるが、改修や改善策についてどう対応するのか。また、子育て世代の入居を促すだけでなく、空き部屋対策として単身者用をふやす手立てや、高齢者の居場所づくりも必要だと思うが、市長の見解を聞く。

答 改修や修繕については必要に応じて速やかに対応している。また、高齢化の進展を見据えながら、少人数世帯住宅の比重を高めていきたい。当面は3DKのうち小規模な住宅を単身者向けに転用していく。 (市長)

- 1 市民の生活実態について
- 2 介護について
- 3 公共交通について
- 4 公営住宅について



創生かなざわ 熊野 盛夫講員

学校給食の全面的な地産地消と完全和食化を

学校給食の全面的な地産地消と完全和食 化は、南房総市で既に取り組んでいるが、糖分 や脂分のうまみからだし汁のうまみに変わった ことに対する子どもの評判もよいと聞く。トラ ンス脂肪酸抑制の観点からも、本市でも取り入 れてはどうか。

学校給食における地産地消は、食育や地 域に愛着、思いを持つという観点からも大きな意 義があり、大変大切だと思うし、今までも教育委 員会で取り組んできた。和食化にも一定の意義は あるが、多様な食に触れることも必要なので、教 育委員会で適切に判断されると思う。 (市長)

第二庁舎の危機管理センターよりも先に、 各地区での防災ミーティングに予算を

東日本大震災を経験した方から聞いた東 松島市の事例をもとにすると、第二庁舎内に危 機管理センターを整備することより先に、市内全 域で災害に対しての自覚を促すため、防災をテー マにしたまちづくり協働ミーティングの開催に予 算を割くべきと思うが、市長の見解を聞く。

市民の防災に対する意識を高めることは 大変大切なことから、市民防災訓練も行い、か がやき発信講座でもさまざまな情報を発信して いる。また、情報が一元的に集まらなければ意 味がないことから、情報を一元的に集める危機 管理センターの整備は大切である。 (市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 金沢マラソンについて
- 2 学校給食の地産地消化と完全和食化について
- 3 第二庁舎の危機管理センターについて



自由民主党金沢市議員会 誠 議員 高

アフター新幹線について

利便性向上のため、金沢駅やもてなしドー ムを利用する団体・利用者に対してアンケート調 査は行っているか。その取り組みやこれまでの改 善点について聞く。

利便性がさらに高まるよう利用者の意見 を聞きながら周辺環境のあり方について関心を寄 せ、JR 側と協力して取り組んでいきたい。もて なしドームについてはアンケートに基づき、電源 設備の増設などを行った。 (市長、土木局長)



JR金沢駅の様子

城北地区について

問 自然あふれる夕日寺校下に対する思い、夕 日寺グラウンドゴルフパーク建設について聞く。

金腐川環境学習塾に参加しているが、子 どもたちや先生、保護者、地域の皆さん、金沢星 稜大学生が連携しており、地域コミュニティー醸 成の理想的な形で動いている。グラウンドゴルフ パーク建設は、地域コミュニティーの醸成に大き く寄与するものだが、地権者の意向や他地区との バランスを考慮して研究していきたい。 (市長)

- 1 本市における広報について
- 2 アフター新幹線について
- 3 金沢スポーツコミッションについて
- 4 オリンピック・パラリンピックムーブメントについて
- 5 城北地区について



^{みらい金沢} 森 一敏 議員

脱原発への本市の役割について

高賀原発の一番の問題は、原子力規制委員会の有識者会合で指摘された活断層である。 最終的に活断層であると認定された時点で、北陸電力に対して原発からの撤退を促していく立場に立つ可能性もあるのか。

答 私の立場は、安全が確認される必要があるという立場である。専門家たちが今まさに議論をしているところなので、その議論を待ちたいとの思いは変わらない。そのことに尽きると思っている。 (市長)

第2次金沢交通戦略について

BRT (※) の運行を開始した新潟市を訪ね、新潟交通株式会社を視察した。既存バス車両に加え、新たに連節バス4台を導入し、新潟交通に無償貸与して運行している。ところが、これが逆風に遭っている。不評の最大の問題は、BRTへの乗り換えの抵抗感であった。この先行経験をどのように受けとめているか。

(※) BRT (バスラピッドトランジット): バス高速輸送システム

季り換えに対する不満も相当あり、他の車と一緒に走ったことから、定時性の確保に大いに課題があったと聞いている。ただ、ラッシュ時のバスの連なりが相当解消されたり、郊外でのバス路線を一部見直したことも評価されていると聞いており、新潟の例も参考に、しっかりと研究していきたい。 (市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 福島から5年 脱原発への本市の役割について
- 2 第2次金沢交通戦略について
- 3 成年後見制度について



創生かなざわ 宮崎 雅人議員

金沢港周辺の魅力分析と将来の方向性について

今回の観光戦略プランでは、金沢港の観光的な魅力と施設整備等の具現化については触れているのか。また、観光地としての金沢港周辺、特に金石・大野地区の魅力をどのように分析して、将来の方向性を位置づけているのか。

答 金沢港については、発着クルーズやラグジュアリー船の戦略的誘致などソフト施策を中心にプランに組み込んでいる。また、新鮮な海産物や、しょうゆ、みそなどの発酵食が豊富にそろい、落ちついたまちなみも魅力的であり、食を堪能できる特別プログラムの開催により、魅力の発信に努めていく。 (市長)



金沢港及びその周辺

自治体情報システムの確保について

じ 地方公会計システムは時期を失することなく導入を検討すべきだが、事務の負担を招くことのないように進めるべきだと思うが、どうか。

平成 29 年度からの本格導入に向け、ソフトウェアの活用などで事務負担の軽減にも十分意を用いたい。 (会計管理者)

- 1 平成28年度当初予算案について
- 2 国の地方財政対策について
- 3 新年度予算に関して、別の視点から
- 4 移住・定住施策の推進について
- 5 山野市長を支えた4年間について



自由民主党金沢市議員会 高岩 勝人議員

着物文化振興について

昨今、着物姿の観光客がまちなかにふえ てきたが、それを見ると金沢は着物が似合うま ちだとその魅力が再確認できる。それにあわせ て、地元の人にも着物を着る機会が提供できれ ば、着物文化の振興とともに金沢の魅力も向上 すると思うが、市長の見解を聞く。

加賀友禅ファンクラブというものがあり、 現在1,200人が入会しているが、さらに入会者が ふえるよう取り組んでいく。また、子どもたちに も小さいころから着物に親しんでもらうために、 小学生向けに浴衣の着付け等を学ぶ「きもの子ど も塾」の開催も行っているところである。(市長)

水産振興について

農林水産の平成28年度予算は、農業が 約17億円、林業が約6億円に対して水産業が約 877 万円であり、水産振興に対しての意気込み が感じられないが、市長の考えを聞く。

基本的に水産に関しては県や県漁業協同 組合が主体となるものが多い。市としてできる具 体的な施策について、水産庁からいろいろ助言し てもらっているところであり、専門家も交えて議 論していく。いずれにしても思いはよくわかるの で、しっかりと受けとめていきたい。 (市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 外国人誘客モデル都市について
- 2 銀座の金沢について
- 3 着物でまち歩きの環境整備について
- 4 水産振興について

2000

意見交換会を 開催しました

2月17日(水)午後7時~ 会場:玉川こども図書館

関係団体の方も含め、24 名の方にご参加いただ きました。12月定例月議会の報告、テーマである 「金沢マラソン」について報告を行った後、関係団 体からテーマに関する意見発表をしていただき、 意見交換を行いました。金沢マラソンにおけるそ れぞれの役割を通じての意見が出されるとともに、 一般の参加者からも応募方法や収支に関する意見 が出されました。



2月24日(水)午後7時~ 会場:金沢美術工芸大学

27名の方にご参加いただき、12月定例月議会 の報告、テーマである「金沢美術工芸大学」につ いて報告を行った後、意見交換を行いました。そ の中で、学部や定員の増、大学の活用方策に関す る意見などが出されました。



お忙しい中、ご参加いただいた皆様に感謝申し上 げます。なお、意見交換会の詳しい内容は、金沢 市議会ホームページからご覧になれます。

常任委員会連合審査会

自由民主党金沢市議員会



黒沢 和規 委員

ご 文学関係など市の施設などで系統化されていないものがある。それらについて連携化・体系化する施策が必要でないか。

答 個々の作家などにスポットを当て、紹介する 仕掛けもまちの魅力の向上につながる。平成28年 度は、文学のまちとして、奥の細道の松尾芭蕉に ついて発信していきたい。 (歴史文化部長)

【質問事項】

- ①金沢の文化と本市のやるべきことについて
- ②金沢市における文化の人づくりの推進に関する条例について
- ③金沢のまちづくりの上で文化にかかわる今後の基本となるものについて
- ④地方分権改革に関する2016年分の提案について



清水 邦彦 委員

問 外国人観光客に対する医療体制の整備が課題だと考えるが、医療機関との連携や相談窓□設置について、本市の考えを聞く。

答 医療機関ガイドの配布や外国語対応が可能な 医療機関リストの周知などに連携して取り組むと ともに相談窓口の設置についても研究したい。

(保健局長)

【質問事項】①観光戦略に関する諸施策について



坂本 泰広 委員

問 スポーツコミッション設立について、施設を含めた環境整備に市独自で取り組むべきではないか。

 重点戦略計画やスポーツ推進計画に基づいて 計画的に進めるとともに、近隣自治体とも情報を 共有して進めていきたい。 (市長)

【質問事項】①金沢市スポーツ推進計画について

みらい金沢



松井 隆 委員

問

健康寿命を延ばすための今後の施策の展開は。

答 民生委員やまちぐるみ福祉活動推進員、NPOなどの協力を得ながら、地域と密着した施策を推進していかなければならないと思っている。 (市長)

【質問事項】①地域包括ケアシステムについて ②地域包括 支援センター業務について ③介護予防について



麦田 徹 委員

問 金沢マラソンのゼッケンにランナーの名前や 愛称を表示できないか。

答 他の大会での導入事例もあり、盛り上がりにもつながるが、生じる課題をクリアできるか今後検討したい。 (金沢マラソン推進課長)

【質問事項】①子育て支援について ②移住促進事業について ③農業委員会法改正について ④フラワーバレンタインについて ⑤金沢マラソンについて

市政刷新金沢



前 誠一 委員

問 高齢者の運転免許証の返納状況を聞く。また、 返納したくても公共交通がない地区への対策はど うするのか。

答 65才以上の返納件数は、3年間で1,568人で年々増加している。公共交通のない地区に対しては地域主体のコミュニティバス等を推進する。

(交通政策部長、交通政策課長)

【質問事項】

- ①金沢まちなか彫刻見て歩きマップについて
- ②救急車の外国語対応について
- ③城北運動公園屋内プールの景観について
- ④高齢者の運転免許証返納について
- ⑤倒木による道路封鎖対策について
- ⑥ジャパンディスプレイ白山工場の地下水の影響について
- ⑦鳥獣害対策について
- ⑧中山間地の耕作放棄地の有効利用
- ⑨森本インター工業団地の渋滞について
- ⑩地球温暖化対策、循環型社会について

平成28年度金沢市当初予算及びこれに関連する議案の審査を行うため、総務、経済環境、市民福祉、 建設企業、教育消防の各常任委員会による連合審査会が3月18日(金)に行われました。

公明党金沢市議員会



源野 和清 委員

問 高等教育機関が集積しているメリットを地域 のまちづくりにつなげることが課題ではないか。

答 大学のコーディネーションを活用した産学連 携による新製品開発や先進的な共同研究などによ り連携を深めていく。 (企画調整課長)

【質問事項】①地の拠点大学による地方創生推進事業に関連 する施策について ②地方創生における人材育成について



松井 純一 奏員

問認知症高齢者の徘徊について、本市の現状と 対策について聞く。

答 平成 27 年中の行方不明の相談件数は延べ 64 件だった。「みつけてネット」には、3月1日現在 で232人が登録している。 (長寿福祉課長)

【質問事項】①認知症対策について

日本共産党金沢市議員団



広田 美代 委員

問本市の大学生の厳しい生活実態をどう考える か。また、本市独自の給付型奨学金制度を創設す る考えはないか。

答 学業との両立に苦慮する学生がふえているこ とは憂慮している。給付型奨学金は国の動向を注 視し、本市独自に設けることは考えてない。

(市長)

問 高齢者などに対するごみのふれあい収集に係 る提言が出されたにもかかわらず、議論がとまっ ているが、すぐに実施すべきではないか。

答 十分に検討した上で実施にこぎつけたいと思 う。 (環境局長)

【質問事項】

- ①金沢美術工芸大学と市内大学生への支援について
- ②家庭ごみの有料化について

金沢保守議員会



長坂 星児 委員

問 スポーツコミッションの設立に当たり、補助 金を創設し、本市の独自性を持たせた施策の推進 が必要ではないか。

答 スポーツ大会誘致に際し、助成金は大切な要 素になるので、スポーツコミッションの設立にあ わせて検討したい。 (市長)

問 重点戦略計画に美大の移転が明確化された が、現在の美大の敷地に大学機能の一部を残すこ とはあり得るのか。

今のところ大学の機能を現在地に残すことは 考えていない。 (市長)

【質問事項】

- ①文化スポーツについて
- ②湯涌地区の活性化について
- ③重点戦略計画について

創生かなざわ



干野 道委員

問 本市のまちづくりは、人口減少や少子超高齢 社会をキーワードにして、都市計画マスタープラ ンや住生活基本計画、立地適正化計画等の各種計 画により進められているが、現状をどのように考 えているか。

答 先般公表した国勢調査の速報値では、本市 の人口は前回から若干増加しているが、長期的な 人口減少への対策として金沢版総合戦略を策定し たところである。都市機能や居住機能の誘導を図 る集約都市形成計画等は人口減少・高齢化社会で あっても持続可能な都市構造の形成につながると 考える。 (企画調整課長)

【質問事項】

①国勢調査速報値、住民基本台帳に基づく人口動態、市内 地区別動態とまちづくりに関して

kanazawa citv com

平成27年度 3月定例月議会 審議結果

■全会一致の議案等 ※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

議案番号	件名	本会議	の結果
◇市長提出(議:	室68件)	ı	
議案第 59 号	平成28年度金沢市営地方競馬事業費特別会計予算	可	 決
議案第61号	平成 28 年度金沢市公共用地先行取得事業費特別会計予算	可	 決
議案第 63 号	平成28年度金沢市農村下水道事業費特別会計予算	可	 決
議案第64号	平成 28 年度金沢市住宅団地建設事業費特別会計予算	司	 決
議案第 65 号	平成28年度金沢市駐車場事業費特別会計予算	可	 決
議案第 66 号	平成28年度金沢市国民健康保険費特別会計予算	可	 決
議案第 68 号	平成 28 年度金沢市母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計予算	可	 決
議案第 70 号	平成28年度金沢市ガス事業特別会計予算	可	決
議案第 72 号	平成28年度金沢市発電事業特別会計予算	可	決
議案第 74 号	平成28年度金沢市病院事業特別会計予算	可	決
議案第 75 号	平成 28 年度金沢市中央卸売市場事業特別会計予算	可	決
議案第 76 号	平成 28 年度金沢市公共下水道事業特別会計予算	可	決
議案第 77 号	平成 28 年度金沢市公設花き地方卸売市場事業特別会計予算	可	決
議案第 78 号	金沢市における文化の人づくりの推進に関する条例制定について	可	決
議案第 79 号	金澤町家情報館条例制定について	可	決
議案第 80 号	金沢市行政不服審査関係手数料条例制定について	可	決
議案第 81 号	金沢市職員の退職管理に関する条例制定について	可	決
議案第 84 号	行政不服審査法等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	可	決
議案第 85 号	町の名称の変更に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	可	決
議案第86号	金沢市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例制定について	可	決
議案第88号	金沢市キゴ山ふれあい研修センター条例制定について	可	決
議案第 89 号	金沢市事務分掌条例の一部改正について	可	決
議案第 92 号	金沢市非常勤職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	可	決
議案第 94 号	金沢市の基金の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可	決
議案第 95 号	金沢市税賦課徴収条例の一部改正について	可	決
議案第 96 号	金沢市手数料条例の一部改正について	可	決
議案第 98 号	金沢くらしの博物館条例の一部改正について	可	決
議案第 99 号	金沢市地方競馬実施条例の一部改正について	可	決
議案第100号	金沢市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定 障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び 金沢市児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基 準等を定める条例の一部改正について	可	決
議案第104号	金沢市営住宅条例の一部改正について	可	決
議案第105号	金沢市まちなかにおける定住の促進に関する条例の一部改正について	可	決
議案第106号	金沢市建築審査会設置条例の一部改正について	可	決
議案第107号	金沢市公営企業の設置等に関する条例の一部改正について	可	決
議案第109号	金沢市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	可	決
議案第110号	金沢市火災予防条例の一部改正について	可	決
議案第111号	金沢市芸術文化ホールの指定管理者の指定について	可	決
議案第112号	金沢市体育施設(体育館等)の指定管理者の指定について	可	決

議案第113号	金沢市体育施設(プール等)の指定管理者の指定について	可	 決
議案第114号	金沢市体育施設(テニスコート等)の指定管理者の指定について	可	 決
議案第115号	金沢市体育施設(屋外スポーツ施設等)の指定管理者の指定について	可	 決
議案第116号	金沢市老人福祉センターの指定管理者の指定について	一	 決
議案第123号	包括外部監査契約の締結について	可	 決
議案第124号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	可	 決
議案第126号	平成27年度金沢市営地方競馬事業費特別会計補正予算(第2号)	 可	 決
議案第127号	平成27年度金沢市公共用地先行取得事業費特別会計補正予算(第1号)	可	決
議案第128号	平成27年度金沢市工業団地造成事業費特別会計補正予算(第1号)	可	決
議案第129号	平成27年度金沢市農村下水道事業費特別会計補正予算(第1号)	可	決
議案第130号	平成27年度金沢市住宅団地建設事業費特別会計補正予算(第1号)	可	決
議案第131号	平成27年度金沢市駐車場事業費特別会計補正予算(第1号)	可	決
議案第132号	平成27年度金沢市国民健康保険費特別会計補正予算(第1号)	可	決
議案第133号	平成27年度金沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算(第1号)	可	決
議案第134号	平成27年度金沢市介護保険費特別会計補正予算(第1号)	可	決
議案第135号	平成27年度金沢市ガス事業特別会計補正予算(第1号)	可	決
議案第136号	平成27年度金沢市水道事業特別会計補正予算(第1号)	可	決
議案第137号	平成27年度金沢市病院事業特別会計補正予算(第1号)	可	決
議案第138号	平成27年度金沢市中央卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)	可	決
議案第139号	平成27年度金沢市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可	決
議案第141号	職員の給与に関する条例の一部改正について	可	決
議案第142号	金沢市の基金の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可	決
議案第143号	工事請負契約の締結について(金沢市立兼六中学校校舎耐震補強工事第3期(建築工事))	可	決
議案第144号	「委託契約の締結について」の一部変更について(安原架道橋新設工事)	可	決
議案第145号	町の名称の変更及び字の区域の廃止について(大河端西1丁目ほか)	可	決
議案第146号	市道の路線認定について	可	決
議案第147号	市道の路線廃止について	可	決
議案第148号	市道の路線変更について	可	決
議案第150号	金沢市教育委員会教育長の任命につき同意を求めるについて:野口弘氏	同	意
議案第151号	金沢市教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて:大島淳光氏	同	意
議案第152号	金沢市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めるについて:上坂英善氏	同	意

◇議員提出(議案9件)

議会議案第29号	金沢市議会委員会条例の一部を改正する条例	可	決
議会議案第30号	金沢市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例	可	決
議会議案第35号	北朝鮮による核・ミサイル問題及び日本人拉致問題の早期解決を求める意見書	可	決
議会議案第36号	高速・貸し切りバスの安全対策の徹底を求める意見書	可	決
議会議案第37号	将来展望に立った農業政策を求める意見書	可	決
議会議案第38号	持続可能な医療提供体制の整備に係る税制面の改革を求める意見書	可	決
議会議案第39号	無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書	可	決
議会議案第40号	児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書	可	決
議会議案第41号	安全・安心の医療・介護の実現と処遇改善及び人材確保を求める意見書	可	決

[※]可決された意見書は、金沢市議会ホームページでご覧になれます。

◇陳情 (議案1件)

はなっ		洋巨湿川のキリナについての味は	不垃圾
│陳情第7	亏	議長選出のあり方についての陳情	亻 採 択

kanazawa city council

■賛否などの態度が分かれた議案等(議員別賛否一覧)

**○:賛成、*:反対、退:退席、議長は採決に加わらないため、 \lceil / \rfloor と表示しています。

※会派の名称:公明党(公明党金沢市議員会)、日本共産党(日本共産党金沢市議員団)、金沢保守(金沢保守議員会)、創生(創生かなざわ)

		本	É	由民主	党金沂	市議員	員会				みらし	ハ金沙	R	市政	刷新金	沢	公日	明党	E	本共產	党	金沢	保守	創	生
議案番号	件 名	会議の結果	上田 雅大 泰広 湯	沢岩	本保	松村理治	対別に 対対 は 対対 は 対対	□越	田中展郎	対井	麦田徹	森田記子	中西利雄	آاراً ا	小阪 栄進	澤飯 英樹	原野 和青	角野恵美子	松井純一	広田美代	常 嘉	長坂 星児			宝崎 惟人

◇市長提出(議案28件)

◇市長技	是出(議案28件)																																					
議 案 第 58 号	平成28年度金沢市一般会計予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Э) () C	×	×	×	0	0	0	退	0	0
議 案第60号	平成 28 年度金沢市 市街地再開発事業費 特別会計予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C			×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第 62 号	平成 28 年度金沢市 工業団地造成事業費 特別会計予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第 67 号	平成 28 年度金沢市 後期高齢者医療費特 別会計予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第 69 号	平成 28 年度金沢市 介護保険費特別会計 予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		O	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第 71 号	平成 28 年度金沢市 水道事業特別会計予 算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第 73 号	平成 28 年度金沢市 工業用水道事業特別 会計予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第 8 2 号	地方公務員法及び地 方独立行政法人法の 一部を改正する法律 の施行に伴う関係条 例の整備に関する条 例制定について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第 8 3 号	金沢市本社機能立地 促進のための金沢市 税賦課徴収条例の特 例を定める条例制定 について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) (C	> C) C) ×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案第 87号	学校教育法等の一部 を改正する法律等の 施行に伴う関係条例 の整理に関する条例 制定について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C) C) C	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第 90 号	金沢市職員定数条例の一部改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C) C	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案第91号	職員の分限及び懲戒 に関する条例の一部 改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	S		×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案第93号	金沢市非常勤職員の 報酬等に関する条例 の一部改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		S	C	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第 97 号	金沢市教育委員会教 育長の給与等に関す る条例の一部改正に ついて	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第101号	金沢市国民健康保険 条例の一部改正につ いて	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第102号	金沢市介護保険条例 等の一部改正につい て	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C) C	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第103号	金沢市公園条例の一 部改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C	C	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第108号	改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C) C	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議 案 第117号	金沢市障害者高齢者 体育館の指定管理者 の指定について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				×	×	×	0	0	0	0	0	0

**○:賛成、*:反対、退:退席、議長は採決に加わらないため、「/」と表示しています。

※会派の名称:公明党(公明党金沢市議員会)、日本共産党(日本共産党金沢市議員団)、金沢保守(金沢保守議員会)、創生(創生かなざわ)

		*					自由	民	主党	党金	:沢	市調	義員						д	46	しい	—— 金沂	5	市政		新金	沢	1	;明	 党	E]本;	産党	金金	沢化	呆守		創生	Ξ
議案番号	件名	本会議の結果		#	坂本 泰広		喜多浩一	下沢 広伸	高岩 勝人	野本正人	久保 洋子	松村理治	清水邦彦	黒沢和規	福田太郎	横越	田中展郎	高村 佳伸	松井隆	麦田徹	山本由起子	森一敏	中西 利雄	中川俊一	前誠一	小阪 栄進	澤飯 英樹	源野 和清	火島 太	角野恵美子	公主・屯一	位		長坂星児	小材制	安達前	熊野 盛夫	宮崎 雅人	玉野道
議 案 第118号	金沢市及び白山市に おける連携中枢都市 圏形成に係る連携協 約の締結について		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0,	/ (0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) (C	0	>	< >	×	С	C	0	0	0	0
議 案 第119号	金沢市及びかほく市 における連携中枢都 市圏形成に係る連携 協約の締結について	可	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/ (0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C	0	> ×	< ×	×	С	C	0	0	0	0
議 案第120号	金沢市及び野々市市 における連携中枢都 市圏形成に係る連携 協約の締結について		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			Э) C	×	< ×	×	С	C	0	0	0	0
	金沢市及び津幡町に おける連携中枢都市 圏形成に係る連携協 約の締結について		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		C) C	>	< ×	×	С	C	0	0	0	0
	金沢市及び内灘町に おける連携中枢都市 圏形成に係る連携協 約の締結について		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/) C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C	0	×	×	×	С	С	0	0	0	0
議 案 第125号	平成27年度金沢市 一般会計補正予算 (第4号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	Э	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	×	×	×	С	C	0	0	0	0
議 案 第140号	特別職の職員の給与 に関する条例等の一 部改正について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/ () C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C) C	0) C	×	×	×	С	C	0	0	0	0
議 案 第149号	金沢市副市長の選任 につき同意を求める について		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0)	/) C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C	0	0	0	×	×	×	С	C	0	0	0	0
議 案 第150号	金沢市教育委員会教育長の任命につき同 意を求めるについて		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/ (0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0) C	0) i	退退	退退	C	C	0	0	0	0

◇議員提出(議案4件)

議会議案第31号	中小企業への外形標 準課税強化の撤回を 求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	×	×	×	×	×	×
議会議案第32号	地方自治体の安定的 な財源の確保を求め る意見書	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議会議案第33号	軽減税率の円滑な導 入に向けた事業者支 援の強化などを求め る意見書	可	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	×	0	0	0	0	0	0
議会議案第34号	社会資本の持続可能 な整備推進を求める 意見書	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/ () C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	×	0	0	0	0	0	0

◇請願(4件)

請 願第13号	介護保険改定(改悪) での実態を訴え改善 を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	×	×	×	×	×	×
請 願第14号	TPP 協定を国会で批准しないことを求める請願		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	×	×	×	×	×	×
請 願第15号	憲法違反の安全保障 関連2法(国際平和 支援法、平和安全法 制整備)の廃止を求 める意見書採択につ いての請願		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	×	×	×	×	×	×
請 願第16号	「消費税 10 %増税中 止の意見書」採択を 求める請願		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	×	×	×	×	×	×

◇陳情(1件)

	おける議会の関合を			×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	×	×	×	×	×	×	
--	-----------	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--

※陳情第5号「家庭ごみの収集を有料化せず、市民と行政の共同によってごみの減量と資源化を推進していくことを求める陳情」は継続審査となりました。



常任委員会の要望事項



3月23日の本会議において、平成28年度予算に係る議案が全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決されました。本会議での採決に先立ち、各委員長による委員長報告が行われ、下記のとおり要望事項が付されました。



総務常任委員会

野本正人委員長

- 1 景気回復などによる市税の増加が続いているものの、増加傾向が続く社会保障費や公共施設の老朽化対策などの財政需要に対応するため、中期財政計画に基づく健全な財政運営を継続するとともに、アフター新幹線に資するまちづくりが重要な課題となっていることから、重点戦略計画の着実な実践や都市の品格を高める施策を引き続き推進されたい。
- 2 石川中央都市圏の形成に当たっては、圏域住民の 生活を豊かにしていくために、本市が圏域のリーダー シップをとるとともに、それぞれの自治体の特徴を生 かした施策を推進されたい。特に、本市の都市交通の 再編に当たっては、圏域自治体の都市交通との充実な

- ど、将来を見据えた都市機能の向上を図られたい。
- 3 金沢の個性である文化を深化させるため、条例を制定して行う文化を担う人づくりを積極的に進めることはもとより、総合的かつ系統立てた育成プラン等を策定して文化を担う人材と文化を支える人材の育成を進められたい。また、文化創生新戦略 2020 は、伝統が息づく金沢の新たな文化を創生するための戦略として、人材育成と両輪となるような施策展開を図ることで、文化のまち・金沢を国内外に発信されたい。
- 4 金沢美術工芸大学の金沢大学工学部跡地への移転に当たっては、クリエーティブな人材の育成に資するよう、施設の充実を図られたい。また、発表された「新キャンパス構想」に基づき大学の機能向上を目指すことや、市民が一緒に学ぶことのできる機会を創出するなどの市民からの声も取り入れた新たな大学運営の形を大学と共に検討されたい。



経済環境常任委員会

下沢広伸委員長

- 1 アフター新幹線を踏まえ、開業効果の持続発展に向けて、国内はもとより海外からの誘客を促進するため、プロモーションや受け入れ体制のさらなる充実を図るほか、商店街の振興、起業支援、クラフトのビジネス化、企業誘致、ものづくり産業の基盤強化など地域経済の活性化の推進にも意を用いられたい。また、新幹線開業後に散見された近江町市場等における諸課題については、問題解決に向けて積極的に取り組まれたい。
- 2 今年度策定した「金沢の農業と森づくりプラン 2025」に基づき、農業においては多様な担い手の育成と確保、加賀野菜や金沢そだちなど金沢産農産物

- の魅力向上と生産拡大など、森づくりにおいては健全な森林の育成と整備、金沢産材の利活用推進などに精力的に取り組むとともに、遊休農地や空き家を活用した拠点整備など中山間地域の活性化に向けた取り組みを推進されたい。また、金沢の水産物の魅力発信については、関係団体等と連携を密にして PR 活動を充実させるなどの取り組みを強化されたい。
- 3 地球温暖化対策として、低炭素都市づくり行動計画の実践や再生可能エネルギーの導入促進に向けて、引き続き市民や事業者と一体となって取り組まれたい。また、ごみの減量化・資源化に向けた取り組みとして、生ごみのリサイクルや資源回収のさらなる促進を図り、市民や関係団体に対して、家庭ごみ有料化制度を含めてごみ行政に対する意見を聞くとともに、きめ細やかな説明を行い、理解を深めてもらうよう努められたい。



市民福祉常任委員会

中西利雄委員長

1 第2回金沢マラソンについては、開催日を前倒ししたことによる熱中症対策のため、金沢市医師会や消防局との連携を強化しランナーの安全に万全を期されたい。また、町会を初めとした応援参加団体等への支

援を拡充されたい。

- 2 平成 29 年 4 月からの介護予防・日常生活支援総合事業の実施に向けて、事業者等への周知を徹底し、円滑な制度移行に取り組まれたい。また、高齢者が住みなれた地域で生活を続けられるよう、ニーズに応じた介護予防事業及び生活支援事業を展開するとともに、NPO やボランティアなど多様な主体による地域の支え合い体制の構築を図られたい。
- 3 北陸新幹線の開業によって、多くの観光客が本市

を訪れていることから、食中毒等の事案が発生するこ とのないよう金沢駅周辺及び市場を含む飲食店等で の監視・指導の強化を行うとともに、金沢市食の安 全・安心の確保に関する条例の趣旨に鑑み、食の安 全と信頼の確保に向けた普及・啓発活動を積極的に 展開されたい。



建設企業常任委員会

山本由起子委員長

- 1 城北市民運動公園や川筋・夜間景観といった都市 環境の整備や、中心市街地都市機能向上基本計画な どの確実な推進を図るとともに、まちづくり関連条例 の制定・改正の趣旨を生かし、本市が移住・定住先と して選ばれるよう、さらに魅力あるまちづくりの推進 に力を注がれたい。
- 2 城北市民運動公園全体及び金沢プールを初めとし た各施設の名称にあっては、市民に親しまれるよう一

体感を持つことや愛称を付することなどについて検討 されたい。

- 3 企業局においては、経営戦略 2016 に基づき、エ ネルギー自由化や人口の減少への対応も踏まえ、連 携中枢都市圏における広域での取り組みに特に意を用 いるとともに、投資と財源の均衡を図りながら、経営 のなお一層の高度化と効率化により健全経営に努めら れたい。
- 4 道路や河川、上下水道やガスなどの都市基盤の維 持・向上に当たっては、市民の生命や財産に直結する ことから、いま一度、着実かつ効果的な管理体制の強 化を図るとともに、国・県・関係団体との連絡を密に し、安全・安心のまちづくりに万全を期されたい。



教育消防常任委員会

高岩勝人委員長

金沢市教育行政大綱に基づき、学校教育振興基本 計画及び生涯学習振興基本計画に掲げる施策を推進 し、学校、家庭、地域が一体となって、未来を担う心 豊かな子どもたちの育成に努められたい。また、コミュ ニティ・スクールのモデル事業の実施に当たっては、 教職員の負担がふえないよう配慮しつつ、学校、家庭、 地域による連携・協働が促進され、子どもたちが抱え る課題と悩みを地域ぐるみで解決できる仕組みづくり に意を用いられたい。

- 2 災害時における広域の応援体制等のさらなる構築 に向け、石川中央都市圏4市2町の連携強化に努め られたい。また、地域防災のリーダーとなるコミュニ ティー防災士については、スキルアップを図るととも に、幅広い世代にわたる人材の確保に努め、自助力・ 共助力のさらなる向上に向けた取り組みを一層推進さ
- 3 消防・救急体制の充実強化を図るとともに、広域 連携による取り組みを進め、安全・安心なまちづくり のさらなる推進に努められたい。また、少子高齢化も 見据えて、地域防災力の中核として欠かすことのでき ない消防団について、持続可能な組織体制の強化に 向けて意を用いられたい。

♀**第二庁舎等建設特別委員会の中間報告(要旨**)♀

第二庁舎等の建設に関する調査を行っている第二庁舎等建設特別委員会は、3月23日の本会議において、こ れまでの活動について中間報告を行いました。中間報告の要旨は以下のとおりです。



■第二庁舎等建設特別委員会

高村佳伸委員長

本委員会は、第二庁舎等の建設に関する調査を行 うため、平成 27 年 5 月 15 日に設置され、10 回にわ たり委員会を開催してきました。その間、他都市の庁 舎の機能や設備などを精査するとともに、8月10日 から12日にかけて、鹿児島県鹿児島市、愛知県半田 市を視察するなど、第二庁舎等の建設に関する調査

研究を行ってきました。また、執行部からは、第二庁 舎建設基本設計の進捗状況等について報告を聴取す るとともに、9月14日には、委員会としての要望書 を市長に提出し、本年1月15日には、本委員会から の要望や意見が反映された骨子案が提示され、さま ざまな角度から意見が出された中で、これを基本的に 了承したところであります。現在、本委員会が了承し た骨子案をもとに、執行部において基本設計の作業 が進められており、引き続き、第二庁舎等の建設に当 たって必要な調査を行っていきます。

常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けています。定例月議会中には提出された議案の審査を行うほか、 定例月議会が開かれていないときも、市政についての課題や市の計画、事業内容を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項等
	1月27日	・金沢市における文化の人づくりの推進に関する条例(仮称)骨子案について ・平成27年度金沢市指定管理者候補者の選定について
総務常任委員会	2月16日	・第2次金沢交通戦略について ・金沢市中期人事計画
	3月15日	・インターナショナルブランドホテル事業公募型プロポーザルの実施について ・金沢市職員女性活躍推進プランの策定について
	1月12日	・平成27年度 金沢市工業団地の分譲状況について ・金沢市廃棄物総合対策審議会の開催について
経済環境常任委員会	2月8日	・国の外国人誘客モデル都市の金沢市選定について ・北陸新幹線 鉄道騒音・振動の環境基準等達成状況について
	3月15日	・金沢市中央卸売市場 中期経営戦略(案)の概要について ・金沢市公設花き地方卸売市場 中期経営戦略(案)の概要について
	1月18日	・個人番号「通知カード」の交付状況等について ・平成 27 年度臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金の申請状況等に ついて
市民福祉常任委員会	2月4日	・平成 28 年度保育所・認定こども園の利用調整状況について ・夜間急病診療所の小児科を広域で運営すること及び診療所の移転について
	3月15日	・金沢市における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領(職員対応要領)について ・生活習慣病重症化予防事業の実施状況、がん検診の受診状況について
	1月14日	・浅野川歴史的橋梁照明整備事業(川筋景観魅力アップ事業)について ・橋の落橋防止装置の溶接不良について
建設企業常任委員会	2月16日	・金沢市企業局経営戦略 2016(素案)にかかる意見募集(パブリックコメント)について ・高齢化等に対応した市営住宅の今後の運営方針について
	3月15日	・「金沢市中心市街地都市機能向上基本構想・基本計画」について ・金沢市城北市民運動公園屋内広場基本設計概要
	1月18日	・平成 27年度「金沢市いじめアンケート」の結果について ・「じわもん味めぐり給食」の実施について(小立野小学校を現地視察)
教育消防常任委員会	2月8日	・平成 27年度民間団体等との協力協定の取り組みについて ・優良防火管理事業所認定制度の実施について
	3月15日	・金沢市通学路交通安全プログラムの策定について ・「多言語対応 金沢救急アプリ」の開発と運用開始について

平成28年度 委員会構成

3月定例月議会において、平成28年度の委員会構成が決まりました。

常任委員会

総務常任委員会(定数8)

委員長:高 副委員長:中川 俊一

委 員:大桑 初枝 久保 洋子 黒沢 和規

> 山本由起子 玉野 道 松井 純一

経済環境常任委員会(定数7)

委員長:長坂 星児 副委員長: 坂本 泰広

委 員:清水 邦彦 森 一敏 宮崎 雅人

> 森尾 嘉昭 澤飯 英樹

市民福祉常任委員会 (定数 8)

委員長: 源野 和清 副委員長:松井 降

委 員:熊野 盛夫 広田 美代 下沢 広伸

> 松村 理治 小阪 栄進 田中 展郎

建設企業常任委員会(定数7)

委員長:麦田 徹 副委員長:上田 雅大

委 員:高岩 勝人 角野恵美子 安達 前

> 横越 徹 高村 佳伸

文教消防常任委員会 (*) (定数 8)

委員長:喜多 浩一 副委員長:小間井大祐

委員:前 誠一 野本正人 小林

秋島 太 中西 利雄 福田 太郎

(※)委員会の名称が、教育消防常任委員会から変わりました。

委員会の傍聴について

委員会の傍聴の受付は、委員会開催の当日に市役 所本庁舎6階議会事務局で行っています。(受付は開 催時間の10分前で締め切らせていただきます。)委 員会の開催日程につきましては、議会事務局(220-2392) までお問い合わせください。金沢市議会のホー ムページからも確認できます。

なお、傍聴希望者が多数の場合は、定員の都合に より、傍聴をお断りする場合がありますのでご了承 ください。

議会運営委員会 (定数12、欠員1)

委員長:清水 邦彦 副委員長:森 一敏

委 員:広田 美代 誠一 源野 和清 前

高 誠 喜多 浩一 下沢 広伸 宮崎 松村 理治 小林 誠 雅人

特別委員会

第二庁舎等建設特別委員会(定数11)

委員長:高村 佳伸 副委員長:中西 利雄

委員:上田雅大熊野盛夫 高 誠

> 喜多 浩一 松村 理治 小阪 栄進 松井 純一 森尾 嘉昭 安達 前

文化振興・スポーツ振興特別委員会 (定数8)

委員長: 小林 誠 副委員長:前 誠一

委 員:源野 和清 高岩 勝人 清水 邦彦

> 山本由起子 横越 徹 田中展郎

連携中枢都市圏・都市交通特別委員会 (定数9)

委員長:下沢 広伸 副委員長: 坂本 泰広

委員:大桑初枝 麦田 徹 黒沢和規

> 一敏 玉野 森 角野恵美子 道

澤飯 英樹

議会広報委員会 (定数8)

委員長: 久保 洋子 副委員長:秋島 太

委 員:小間井大祐 松井 中川 俊一 降

> 広田 美代 長坂 星児 宮崎 雅人



委員会室の様子(写真は第5委員会室です)

会派の結成

1月20日付で、玉野道議員、宮崎雅人議員、 熊野盛夫議員は、創生かなざわを結成しました。 これに伴う会派の構成は以下のとおりです。

自由民主党金沢市議員会
からい金沢
公明党金沢市議員会
市政刷新金沢
金沢保守議員会
創生かなざわ
日本共産党金沢市議員団
16人
4人
3人
3人

市民の皆様のご<mark>理解</mark>と ご<mark>協力</mark>をお願いいたします

金沢市議会では、弔事における香典について、自らが出席する葬儀または通夜であっても原則として禁止し、弔意を表すとともに、その趣旨を記載した議員共通の名刺を提出しております。

【 議員の寄附行為等は公職選挙法で禁止されています

- ○香典や結婚披露宴における祝儀の禁止(本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く)
- ○議員や後援会が、お中元やお歳暮を贈ること
- ○市民や団体が議員に寄附を求めること このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。

編集後記

「議会だより読んだよ」、「議会だより見やすくなったね」という声を多くいただいております。議会だよりの装いを改めて1年が経過し、議会広報委員会のメンバーとしても今まで議論を重ねてきたかいがありました。

GW もあけ、新年度の生活にも慣れたころかと思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。金沢市議会では3月定例月議会において、新年度から市民の皆様が健やかに生活できるよう、市の施策や予算の審議にしっかりと取り組みました。

議会広報委員会のメンバーも替わりましたが、これからも少しでも分かりやすい広報活動に取り組んでいきますので、よろしくお願いします。

(平成27年度議会広報委員 小林 誠、麦田 徹)

3月定例月議会において平成28年度の委員会構成が決まり、議会広報委員会は8人のメンバーで新たにスタートしました。昨年に装いを改めた議会だよりが、皆様により親しまれるものとなるよう努めてまいるとともに、広報活動を通じて、議会をもっと身近に感じていただけるように取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

(委員長 久保 洋子、副委員長 秋島 太)

2000

意見交換会を開催します

開催日は5月24日(火)、7月25日(月)を 予定しています。詳細は、金沢市議会ホームページにてお知らせします。

本会議の詳しい内容は、市役所の市政情報コーナー・図書館に備えつけの会議録、または金沢市議会ホームページでご覧いただけます。(3月定例月議会の会議録の公開は6月上旬を予定しています。)

議会日誌

1月

- 4日 総務常任委員会
- 12日 経済環境常任委員会、議会広報委員会
- 14日 建設企業常任委員会
- 15日 第二庁舎等建設特別委員会
- 18日 市民福祉常任委員会、教育消防常任委員会
- 27日 総務常任委員会

2月

- 2日 議会運営委員会
- 4日 市民福祉常任委員会
- 8日 経済環境常任委員会、教育消防常任委員会
- 16日 総務常任委員会、建設企業常任委員会
- 17日 意見交換会
- 24日 意見交換会
- 25日 議会運営委員会、全員協議会

3月

2日 金沢市議会3月定例月議会初日

本会議【議案上程・提案理由説明】議会運営委員会、議会広報委員会

- 4日 議会運営委員会
- 9日 議会運営委員会
- 10日 本会議【質疑·一般質問】 第二庁舎等建設特別委員会
- 11日 本会議【質疑・一般質問】
- 14日 本会議【質疑·一般質問】
- 15日 各常任委員会、議会運営委員会
- 16日 本会議【補正関係討論·採決】 各常任委員会、議会運営委員会
- 18日 常任委員会連合審査会、議会運営委員会
- 22日 各常任委員会、議会運営委員会
- 23日 本会議【委員長報告·討論·採決】

各常任委員会、議会運営委員会、各特別委員会、 議会広報委員会

金沢市議会3月定例月議会最終日

議会広報委員会

【委員長】久保洋子 【副委員長】秋島 太 【委員】小間井大祐 松井 隆 中川 俊一 広田 美代 長坂 星児 宮崎 雅人